

令和6年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立安登小学校
(安浦中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	-4.7	+0.6
令和5年度	+7.8	+3.5
令和4年度	+1.4	-1.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方 本校 63 % 全国 67.7 % 県 69 %	重点課題	◎◇問題文や教材文から、問われていることの目的や意図を読み取ったり、複数の情報を関連付けて考えたりすることに課題がある。また、語彙が乏しく、書かれている内容を正しく理解することに課題がある。 (小：設問1一，中：設問2四)(安登小学校平均正答率15.4%)
	改善の方策	◎大事な言葉に線を引く習慣をつけ、何が問われているのかを考えながら読み、見落としがないようにする。話し合い活動では、自らの考えを深めたりまとめたりすることができるように、意図や立場を明確にしながら計画的に話し合わせることを継続する。 ◎◇教材文から問われていることと関連がある内容を見付け、印を付けたり線でつないだりするなど、情報を整理しながら読み取る活動を設定する。 ◎◇文脈を理解して単語の意味を捉える力を付けるために、単語の意味調べをする際は、複数ある意味の中から、文脈に沿ったものを選択するよう指導する。
	検証	◎◇全国学力(設問1一)(第5・6学年，1月)目標65%
算数 数と計算 図形 変化と関係 データの活用 本校 64 % 全国 63.4 % 県 64 %	重点課題	◎道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を記述することに課題がある。 (設問4(3))(安登小学校平均正答率23.1%) ◇問題文や資料から、必要な情報を取り出して整理し、立式したり、説明したりすることに課題がある。 (小：設問1(1)，中：設問9(1))(安登小学校平均正答率38.5%)
	改善の方策	◎問題から分かることを図・式・算数用語を結び付けながら確認する。また、解答からなぜそうなったのかを考え、求め方を順序立てて説明する活動を設定する。説明するための型をもとに、話したり書いたりする機会を設ける。 ◇問題文と式や図、資料を関連付けるために線で結んだり、図の中に必要な情報(言葉や数等)を書き込ませたりするよう指導する。 ◇実態に応じて、説明の仕方のモデル(穴あき等)を提示して、解決方法のイメージをもてるようにする。
	検証	◎全国学力(設問4(3))(第5・6学年，1月)目標50% ◇全国学力(設問1(1))(第5・6学年，1月)目標65%

【来年度に向けて】